



白

鷗

種高同窓会報

主な内容

あいさつ／2ページ
学校の様子／3・7・8ページ
先生・卒業生／4・5・6ページ

NO. 5 2002.4.1

発行／岩手県立種市高等学校同窓会
〒028-7912 岩手県九戸郡種市町第38地割94番地110
TEL 0194-65-2145 FAX 0194-65-5654
ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>
編集／岩手県立種市高等学校同窓会会報編集委員会

創立五十周年も終了し、同窓会長より、これを機会に同窓会の組織拡充を図り、会の活性化をめざしたい。よって、久慈支部の結成へ取り組むので協力を願いたいといわれた。我々は、

久慈支部長 播磨孝則
翼山 稲荷神社宮司
若宮 八幡宮宮司

久慈支部 結成される



種市高校が久慈高校より分離独立前の三月卒業であり卒業証書も久慈高校であった卒業後三十二年経た今日、久慈出身として自分も含め種高同窓会の意識感覚が失われていた。しかし、同期の松橋同窓会長の強い意思と後輩たちの前向きな姿勢に同調し、思いを新たに去る五月十一日久慈支部結成総会を開催し、ご来賓関係各位四十六名の参加のもと経過報告、支部規約、予算決算、役員選出等全議案承認され、久慈支部が結成されました。

その後、大懇親会と全員参加の二次会へと進み無事終了いたしました。そして、初代支部長としての大任をお引き受け致しました。結成時までご協力くださいました関係各位にはこれから感謝申し上げます。また、新体制での第一歩でありますので今後多大なご協力を宜しくお願い致します。さて、会の目的は種高の発展に寄与し、会員相互の親睦と交流を図ることにあります。皆さんは、日本の人口は約一億二千万とも三千万とも

いわれる中から種高同窓生として出会ったわけであります。何かの因縁があって日本人として生まれ、何かの因縁があって同窓生となりました。考えてみると不思議な因縁です。「袖振り合うも多生の縁」といいますが、お互いにこの因縁の出会いを大切にし、皆様方には年に一度の総会には是非とも参加し親睦を図って頂き、未長くない形の発展に協力して下さい。最後に皆様方の各界での活躍を祈念致します。



44年度卒
播磨孝則支部長

久慈支部結成





同窓会長 松橋武志

同窓会々員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また本会の運営にあたり、ご理解をいただき、ひとかたならぬご協力を賜っておりますことに対しまして、心より感謝申し上げます。

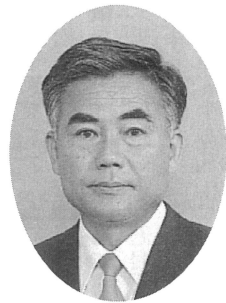
るご協力とご尽力により、さる五月十一日、久慈市内において種市高校同窓会久慈支部設立総会及び祝賀会が盛況のもと開催され、支部が結成されました。

同窓会は、久慈支部の結成により東京支部、昨年結成された八戸支部と合わせて三支部となり、会の体制はより充実したと思えます。今後は、出来た組織を十分に生かせる支部内活動と各支部間の交流の促進を支援し、会全体が更に活性化されるよう努めてまいりたいと思えます。また、会の活動を促進させて行くためには、会の財務の健全化安定化が必要です。この点につきましては、会員の皆さんに年会費の納入をお願いしておりますが、まだ会の運営に十分な収入がなく、これから早急に取り組んで行かなければならないと思っております。皆さんの、今後より一層のご支援をお願い申し上げます。



近年の厳しい経済状況のもと、全国各地で頑張っておられます会員の皆様には、健康に留意され、ご活躍されますよう祈念申し上げます。私の挨拶と致します。

学校は今



学校長 佐熊 晋

学校は大きく変わろうとしています。今年度から実施の学校週五日制の実施、また中高一貫教育、高校再編、入試制度の改善、さらに授業内容においては「総合的な学習時間」の新設など、本校においても教育改革に向けて具体的な取り組みが進められています。

昨年は大きな期待を持って迎えた新世紀元年でしたが世界的な経済不況、アメリカでの同時多発テロとそれに続くテロリストへの報復など大変な事件が相次ぎ、心配な毎日が続きました。日本経済も長期低迷を続けており雇用状況は最悪の状態、未だ回復の兆しが見えない状況にあります。

たことなど影響は大きいものがあります。

このような時にあって、「生きる力」を養成することがますます重要であることに認識を新たにしていくところです。

充実した教育環境のもと後輩諸君は勉学に部活にと青春を謳歌しています。微力ながら同窓生の皆様方のご理解、ご支援を賜りながら種高の発展・充実に尽くして参りますのでこれまでと同様よろしくお願い致します。

久慈支部結成 応援メッセージ

東京支部長 新保幸則

久慈支部のみなさん、支部結成おめでとうございます。

全国的に変な時代となってきました。行き不透明な時代となってきました。おりましたがこのような時代だからこそ、やはり同窓会の仲間との交流や情報交換、学校と社会の連携が大事であり久慈支部結成は大変有意義な事と思っております。

ガンバレ！ 種市高校	
<p>潜水工事一般</p> <h2>伊藤海事工業有限公司</h2> <p>代表取締役 増田 達也</p> <p>〒210-0861 川崎市川崎区小島町9-8 TEL 044-266-2406 FAX 044-266-2408</p>	<p>南部 里 たねいち</p> <h2>種市町</h2> <p>岩手県九戸郡種市町第23地割27番地 TEL 0194-65-2111 FAX 0194-65-4334</p>
<h2>岩手ダイバーズショップ</h2> <p>代表取締役 志田 邦夫 (昭和43年度 別科潜水工業科卒)</p> <p>〒028-7902 岩手県九戸郡種市町第7地割114番地41 TEL 0194-65-3389</p>	<h2>磯崎潜水</h2> <p>代表 磯崎 元勝 (昭和52年度 水中土木科卒)</p> <p>〒028-7914 岩手県九戸郡種市町第23地割27番地56 TEL 0194-65-2002 FAX 0194-65-2009</p>

八戸支部長 川崎文彦

早いもので久慈支部の発会式から九ヶ月経ちました。発会式に当たり、播磨支部長をはじめ役員の皆様には大変お世話になりました。支部結成につきましては、紆余曲折のご苦労も沢山あったのではないかと推察致しております。本当にご苦労様でした。

懇親会での皆様の表情は実に晴れがましく、懐かしく、そして

インターンシップ

(就業体験)

普通科二年A組では、就職に向けた学習として十月一日〜三日までの三日間インターンシップ(就業体験)を行いました。



種市町の商店や会社、公的施設等に協力していただき、働くことの厳しさや大切さを体験すると共に、地域の方々との交流を深めるという意味でもとても貴重な体験をすることができました。来年度からもこの体験を継続させるにあたり、地域の方々や同窓生の方々からご理解とご協力を頂き、更に内容の濃いものにしていきたいと思っております。

て、頼もしくも感じました。折に触れ、先輩後輩の方々とお話しをしていますと、卒業生が如何に活躍しているかが伝わってきます。それだけでも同窓会の意義がある様に思われます。これから参加人数の増加等の課題は山積みしていますが、八戸も同様でございます。どうかこれからも一緒に手を携えて頑張っていきたいと思っております。久慈支部の活躍をご期待いたします。

学校開放講座
スキューバダイビング
体験しポート
44年度卒
玉沢 修 (旧姓 石鉢)

水深一〇mの所から上方の水銀灯にきらめく水面を眺める貴重な体験をしました。

私は水泳は得意ではなく、耳にも自信が無かった為今回の講座は応募はしたものの、シュノーケル・フィンの上手な使い方をマスターして、せいぜい水深三mでの遊泳体験が出来ればそ



れで充分満足と考えてこの講座に臨みました。開講式での佐熊校長先生の「最終日の四日目は全員が必ず水深一〇mを体験出来るようになりますよ」という言葉に先ず驚きを覚えたところから講座がスタートした。

「耳栓をしてもいいの？」と質問したところ不要どころか禁止と言うことで疑問を感じたが理論に基づく先生方の弁に自分の無知さと偏見に気づき納得した。

ウエットスーツ・マスク・シュノーケル・フィンの着用の仕方、シュノーケルでの呼吸と水の噴き出し方、ゆっくり大きくサッカーボールを蹴る要領でのフィンの動かし方からエアボンベの扱い方レギュレーター装着、ジャケットの空気の給排気による中性バランスの取り方等基本から指導を受けました。

初日は一・二m、二日目は三m、三日目は五m、そして最終

日は一〇mの深さへと進められました。この間、最初の内は水中でのバランスを保てずポンベ方へ反転することしきり。何度先生方の手を煩わせてしまったことか。しかし先生方は決して全員一致の行動に固執せず個々の運動能力や上達の度合いを確認しながら受講生の気持ちに余裕を失わさない配慮を持って親切にしかも実に根気よく指導して下さいました。ど素人でありがたい事でした。最終日の水深一〇mへのチャレンジでは水深五mから耳を水圧に慣らすための鼻をつまんでの耳抜きを繰り返しながら三〜四分の時間をかけてゆっくりと慎重に下がっていきましました。ダントツ遅れでの水底到着の時には他のみんなに水中拍手をもらって、これには嬉しいやら照れくさいやらとても魚のようにとは行かないけれども、魚になったような気分を味わう事が出来ました。

今後は水を恐れず、水の怖さを忘れず今回の講座で教わった技術を基礎にして水に親しみ、楽しい人生を歩みたいものです。



ガンバレ！ 種市高校

JOP 総合潜水工事・海洋調査測量 設計施工

日本海洋計画株式会社

代表取締役 横尾 嘉明

〒234-0052 横浜市港南区笹下1丁目1番15号
TEL 045-845-3810代 FAX 045-845-3165

★IDS 有限会社 **イワテック電子** IWAMOTO

代表取締役 岩本 明佳 (昭和51年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡種市町23-53-1
TEL 0194-69-1067 FAX 0194-69-1068

株式会社 **カンキョウ**

代表取締役 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)

〒028-7913 岩手県九戸郡種市町25-19-2
TEL 0194-65-2860代 FAX 0194-65-5336

★IDS 有限会社 **岩本電機製作所** IWAMOTO

代表取締役 岩本 明佳 (昭和51年度 普通科卒)

〒028-7901 岩手県九戸郡種市町第12地割60番地6
TEL 0194-65-3930代 FAX 0194-65-3899

生は

IMA



私は独立校として誕生した年、つまり四十五年独立前の本校、久慈高校から赴任。当時は転勤による歓迎会は本校と分校が一緒に開催され種市の先生方とは面識があり何んの違和感もなく着任した。

早いもので初代校長、菊地武先生から現在の校長さんで十三代目。なんと月日の経つのが早いものか。

さて、私の在職期間は四十五年から十二年間であり当時の思い出はこの期間に集約される。しかし、この十二年間を一気に書面にすることは不可能であり、それだけ思い出が多いということである。

さてさて、着任して校旗、校歌、応援歌、女子の制服は、体



氏名：和山 勇人 先生
 在任：S 45.4 ~ S 56.3
 H 1.4 ~ H 3.3
 教科：保健体育科
 現在：八戸市在住
 勤務先：久慈商業高等学校

育教官室、グラウンドは…。そして私の専門分野の柔道部は、練習場所は等々…。四十七年、水中土木科が設置され更に生徒数が増すことになる。地元は勿論八戸、久慈方面から多数通学しており、八戸線は朝は特に満員満席状態。平内駅から金宏屋までの通学路は五百人近くの通学生で、まるで大名行列。当然のように通学路は汚れ通学路清掃の始まりである。全校生徒数六百四十名以上。各方面からの生徒達で個性豊かな生徒が多く、職員会議とは別に開かれる生徒を語る会。夜九時。八戸警察署に集合の深夜巡回。帰宅はいつも十二時を回っていた。

先生方も校長を始め個性が強く「飲み放題」の店をつぶした



事実がある。とにかく職員間のまとまりが絶大で何事にも一生命命。生徒の為に恥も外聞もなく涙を流すのである。こんな事があった。家庭科の先生が離任の日、別れの挨拶後、泣き崩れ「この学校を出たくない」と。学校の整備等が充実していなくてもいい。それよりも素晴らしい生徒と熱意あふれる教師がいればそれでいい。これが教育であり本来の学校の姿であるはずだ。

生徒会活動もすばらしく非常にレベルの高い合唱コンクール、大運動会、理科部の全国三位。そして野球部の東北優勝を機にソフト、サッカー、バレー、テニス、柔道、レス等は県大会ですべてベスト8以上の活躍であ

った。

さて私のクラスと柔道部を記して終りたい。四十九年度卒のB組の諸君、クラス会が今も続いていることを誇りに思う。再会を楽しみに。五十年度卒の水の中土木科の元気者達よ、正副担任とも今も元気だ。新沼に連絡をしろ。そして、五十二年度卒のA組の美女達よ、良き母親になっっているだろうか。



柔道部の諸君、個人戦では多数の優勝者が誕生したが、特に団体戦での高総体、県民、新人戦での連続準優勝。しかも選手がほとんどずぶの素人。六回戦目の決勝、一対〇で全国を逃した悔しさ。しかし満足感で一杯であった。最近、女子の制服を見ない。なぜかさみしい。

ガンバレ！ 種市高校

有限会社 三和海洋建設

代表取締役 木村正文 (昭和44年度 別科潜水工業科卒)
 〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町474
 電話 045-932-4270

快汗！スポーツ大好き ダイエースポーツ

代表 大光栄子 (昭和48年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡種市町23-18-2 TEL 0194-65-4027



◇各種保健取扱◇

北沢整骨院

代表 北沢剛久 (昭和54年度 普通科卒)
 岩手県九戸郡種市町郵便局裏 TEL 0194-65-2927

里見印刷

里見洋江 (昭和54年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡種市町第22地割129番地80
 TEL 0194-65-2653・4240 FAX 0194-65-2653

あの先

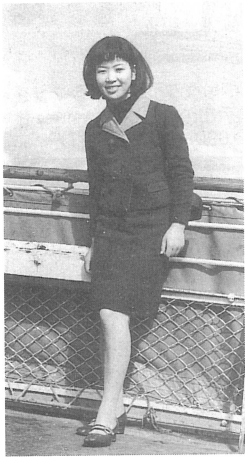
IMA



氏名：源間悦子先生
 (旧姓 高橋)
 在任：S 44.4 ~ S 48.3
 教科：家庭科
 現在：盛岡市在住
 勤務先：県立盲学校

種市高校同窓会の皆さま、お久しぶりでございます。

私は、昭和四十四年から四十八年まで四年間、種市高校でお世話になりました。当時はまだ久慈高校種市分校でしたが、次の年に独立し種市高校となり、女子の制服のデザインを担当した記憶があります。種市高校を離れてからもあのデザインで本当に良かったのかとか時々高総体の開会式などで見るたびに、あの時のいろいろ思案したことが懐かしく思い出されます。私にとって種市高校は、大学を出て初めて教員として赴任した高校であり一生忘れられない学校であります。



私は家庭科を担当し、その当時保育コースの生徒にオルガンを教えたり、保育原理や保育技術、そして小児保健等、当時は子供を育てた経験のない私にとって毎日教材研究に追われる日々だったことが思い出されます。また盛岡で育った私にとって海を見ながら仕事ができるということは、あこがれでもあり夢でもあり最高の幸せでした。初めて家を離れるいろいろな失敗をし

ましたが楽しいことの方が多くあつという間の四年間でした。調理実習の時に近くの海でわかめを取りに行き、みそ汁を作ったり、浜の人からいただいた魚介類などごちそうになったり、今思えば種市高校でなければできない経験をさせていただきました。今でも何人かの種市高校の卒業生から年賀状や手紙をいただいたり、電話でおしゃべりをしたり楽しいおつきあいが続いています。

現在、県立盲学校に勤務し、視覚障害の生徒達に教えております。障害をもちながらも明るく力強く生きていく姿にふれ、私自身勇気づけられもつと頑張らなければという気持ちがわいてきます。盲学校というと全盲の生徒ばかりではなく、糖尿病等の中途失明や弱視の生徒が多く、四十代、五十代の生徒もおり頑張っています。私自身、いつまでこの仕事が続けられるかわかりませんが、視覚障害の生徒達も、日常の生活においてもまた社会生活においても自立していけるよう手助けしながら、私自身も少しでも成長していければと思っています。

種市高校の同窓会の皆さま、どうか健康に留意し、ご活躍下さいませよう陰ながらお祈りし、ペンを置かせていただきます。



ふるさと紹介 ～種市の浜～



同窓生の皆さん、卒業して何年になりますか。種市も時代と共に変わりました。

平成十一年七月に種市漁港南側にオープンした種市海浜公園、広い敷地にマリンサイドパークやヨットハーバー、江戸ヶ浜海水浴場、キャンプ広場、シーサイドハウス、二百台が収容できる駐車場が整備され、シーサイドハウスには太平洋と海浜公園が一望できる展望台。温水シャワーやロッカー室もあります。隣接するB&G海洋センターではカヌーやボートの貸し出しもあり、マリンスポーツやアウトドアに興味のある方にお勧めのレジャースポットです。

母校では、昨年完成した屋内潜水プールでもダイビングの基本や潜水器材の取り付け方の指導を受けられ水中遊泳が楽しめる機会もあります。

夏は短く、冬の寒さが厳しいけど、人のぬくもりがあります。「南部もぐりとウニの里」種市を気軽に訪ねてみませんか。

昭和四十八年卒 M・S

ガンバレ！ 種市高校

種市電工株式会社

代表取締役 松橋武志 (昭和44年度 普通科卒)

〒028-7913 岩手県九戸郡種市町第25地割19番地2
TEL 0194-65-3565代 FAX 0194-65-3509

有限会社 **ピュア企画**
 ノエビア類家南代理店
 ラウンジ ルコニュー

代表 向谷地ひろ子 (昭和43年度 普通科卒)

事務所/ 八戸市類家5丁目6の10 TEL 0178-45-8251
ルコニュー/ 八戸市六日町ライオンビル(八戸館2F) TEL 0178-43-9676

TV CM 「伯方の塩」でおなじみの

歌手 高城靖雄!

(昭和51年度 普通科卒)



久慈市中町鎮座 **巽山稲荷神社** TEL 0194-53-4086
 FAX 0194-53-4120
 久慈市夏井町鎮座 **若宮八幡宮** TEL 0194-53-4064
 宮司 播磨孝則 (昭和44年度 普通科卒)

高校入学の際、新入生なら必ず考え入りする部活動「なんか面白そう」そんな簡単な理由で見学に行った写真部。まさかそれがきっかけで自分がカメラマンになるとは…。当時は全く想像もしていませんでした。顧問だった船越先生の熱意に押され、撮影・現像・仕上げと三年間で写真の基礎をしっかりと身に付けさせていただきました。卒業後、東京へ上京し就職しましたが元々興味のあったスタジオに関心をもち、思いきって(笑)トラバークをしました。不安だらけのスタートでしたが高校時代に身に付けたカメラの知識を



写真左



平成二年三月卒業

小川 秀子

「私は今」

卒業生登場

—◇ 小川しゅうこ ◇—

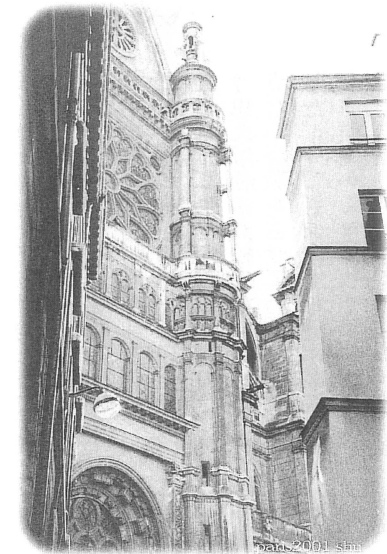
1971年生まれ 30才八戸市在住
高校卒業後上京。スタジオフォトダインのアシスタントカメラマンを経て帰郷。10年間撮影に従事し、現在は八戸市のタウン誌 Amuse を中心に活動中。フリーカメラマン。(TEL 090-2955-7847)

【これまでの活動】

- 1987年 初めての撮影
- 1989年 アシスタントカメラマンとなる。
- 1990年 エドヴァンデル・エルスケン写真集「セーヌ左岸の恋」に感動し、パリを夢見る。
- 1992年 知人の洋服店で写真展示を経験、本格的に創作活動を開始。
- 1993年 写真展「Plusimportant」開催。(八戸市)
- 1994年 フランス・パリ市で暮らす。帰国後、写真展「H-girl」を開催。(八戸市)
- 1998年 Performance by h-as-の名称で店舗への展示、インターネットによる制作活動などを開始。
- 1999年 web Gallery 「H-all "TATOO"」配信 (ウェブサイト)
- 2000年 作品展「Break fast」開催。(東京渋谷)
- 2001年 作品展「巴里の生活」ギャラリー-左馬にて開催。
- 2002年 作品展「玻璃 hari-sphatika」開催予定。

かわれ、人物・商品・雑誌スチールなど様々な撮影を覚えました。アシスタント時代に撮影を任されるようになった事は今でもラッキーだったと感じています。その後、約二年程で帰郷し、すぐに八戸市内のスタジオに勤務、スタジオカメラマンとしてプロになりました。

そんな折、以前から好きで撮りためていた作品が偶然知人の目にとまり「写真展をやろう」と話しがふくらみ小さな展示をしてみると予想以上の好反響。そしてこの展示がきっかけとなり渡仏のチャンスが舞い込んできました。



宣伝の効果もあり、大勢の方が観覧にいらして下さいました。自分としても、企画から展示に至るまで集中して行うことができ、またたくさんの方の協力のおかげでとても良い展示・経験になりました。

現在は、八戸市のタウン情報誌アミューズの専属カメラマン

伝い、フアッション写真を撮りながらパリで約三か月の生活を過ごしました。この間、生活の記録として写した街の風景などのスナップ写真はつと公開する予定はなかったのですが、今年になってから見返す機会があった事と、周囲からの声もあり、10月に八戸市の「ギャラリー左馬」にて「パリの生活写真展」を開催しました。(モノクロの風景写真を約40点展示しました。)



としてスタジオ、スチール撮影、取材など幅広く活動しています。4年程前からパソコンやデジタル

ルカメラを使いDTPなど制作にも力を入れています。

これからは、地元以外にも活動の場を広げていきたいと考えています。また展示の経験を生かし、若手アーティストの方々の作品を、ギャラリーやインターネットで紹介する企画を思案中です。

最後になりましたが、現在この様に仕事ができるのは、三年間の学生生活にあります。卒業をして10年以上たちますが、高校生時代に得たものの大きさをいつも感じ、感謝しております。

この場を提供していただいた編集委員の皆様にもお礼を申し上げます。

母校の益々のご活躍を願っております。ありがとうございます。



ガンバレ!

種市高校

提案します 暮らしのヒント 応援します 快適ライフ



各種新車 中古車販売・車検・板金塗装
有限会社 八木自動車サービス

代表取締役 吹 切 成 人 (昭和54年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡種市町24-159-7
TEL 0194-65-4526 FAX 0194-65-5234

東日本海洋有限会社

代表取締役 新保 幸 則 (昭和43年度 別科潜水工業科卒)

〒290-0051 千葉県市原市君塚5-13-11
電話 0436-22-5114

頑張れ!! 種高
会津喜多方ラーメン 坂内

歌舞伎町店・歌舞伎町一番街店・三光町店・調布店

レスリング部 宮城国体出場!!

大向 光 63kg級
フリースタイル

野口堅太 76kg級
グレコローマンスタイル

僕たちレスリング部は日頃厳しい練習をしています。その結果、国体に出場する事が出来ました。国体には我々レスリング部の先輩方も毎年出場していますが簡単に出場出来るわけではありません。国体に出場するためには岩手県の大会で

優勝しなければならずその為に部活が終わってから練習を続けてきました。とても辛く厳しい練習でしたが国体出場はこれまでの練習の成果であり、とても名誉な事だと思っています。



その他にも、国体出場はたくさんの思いも出来ました。レベルの高い試合を数多く、直接見ることが出来たのはもちろんですが、日本中の県の代表や高校生と親しくなれた事が良い思い出となりました。

顧問の先生方にも大変感謝しています。一年間を通じて休みもとらず、毎日夜遅くまで練習を見ていただきました。合宿等でも先生方が色々準備をしてくれました。大変良い環境でレスリングに打ち込めたと思っています。

ありがとうございます。

テニス部

東北大会出場!!

3-B 長根 雅組
3 海洋 正中 男組

僕たちは県民体育大会で上位に入り東北大会へのキップを手に入れ平成十三年十月、東北大会へ出場しました。

初めての地で、しかも大きな大会で「自分たちのプレーがどれだけ通じるのか」という不安もありましたが自分たちの力を試したい気持ちで一杯でした。

そんな気持ちで迎えた第一試合。相手は前日団体戦で準優勝になった山形県合川高校でした。強い相手だったが僕たちは「勝

ちにいくぞ!」と言う気持ちでコートに向かった。序盤2対0でリードしていたがあつという間に2対2・2対3と逆転されてしまった。「もう後がない」と思ったが僕たちは自分の今できること、今まで練習してきた事を精一杯やった。結果は4対2で負けはしたが内容は決して悪いものではなかったと思っています。

この大会で思った事がありました。それはいくら大きな大会に出場して優勝・準優勝をしていても同じ高校生だということ。専門知識のあるコーチ、指導者の下で練習すれば誰でも上に行ける事。応援してくれる人がい

奮闘努力

平成13年クラブ活動

主な記録

レスリング部

- 高校総体県大会 (団体戦) 2位
- (個人戦)
- 50kg級 館石 歩 3位
- 54kg級 大湊保宏 3位
- 58kg級 太田和行 1位
- 63kg級 大向 光 2位
- 76kg級 野口堅太 2位
- 69kg級 金澤勝太 2位
- 85kg級 奥寺 満 2位
- 高校総体東北大会 (団体戦) 一回戦敗退
- 全国高校総合体育大会 (個人戦) 58kg級 太田和行一回戦敗戦
- 県民体育大会 (フリースタイル)
- 50kg級 続石直樹 3位
- 館石 歩 2位
- 54kg級 大湊保宏 3位
- 58kg級 太田和行 2位
- 63kg級 大向 光 1位
- 69kg級 金澤勝太 3位
- 76kg級 野口堅太 2位
- 85kg級 奥寺 満 3位
- グレコローマンスタイル
- 50kg級 館石 歩 2位
- 58kg級 神山浩二 3位
- 太田和行 2位
- 大向 光 1位
- 76kg級 野口堅太 1位
- ミニ国体 (フリースタイル)
- 63kg級 大向 光 3位
- 宮城国体 (フリースタイル)
- 63kg級 大向 光 1回戦敗戦
- グレコローマンスタイル
- 76kg級 野口堅太 2回戦敗戦



サッカー部

- 高校総体地区予選 3-0 大野・0-4 久慈・1-1 久慈工業
- 県民体育大会予選 2-4 大野・0-8 久慈・0-7 久慈工業
- 新人戦地区予選 0-12 大野・0-11 久慈工業
- 選手権大会一次予選 1-4 福岡工業

男子ソフトテニス部

- 高校総体地区予選 (団体戦) 予選通過
- (個人戦) 長根・平中 1位通過
- 高校総体県大会 (団体戦) 1-2 宮古商業
- (個人戦) 長根・平中 東北大会出場
- 県民体育大会 長根・平中 ベスト15
- 新人戦地区予選 (団体戦) 予選通過 (個人戦) 予選敗退
- 新人戦県大会 (団体戦) 0-3 軽米
- 久慈市民大会 長根・平中 優勝

女子ソフトテニス部

- 高校総体地区予選 (団体戦) 予選敗退 (個人戦) 予選敗退
- 県民体育大会予選 (個人戦) 予選敗退
- 新人戦地区予選 (個人戦) 予選敗退
- 久慈市民大会 予選敗退

バスケットボール部

- 高校総体地区予選 27-124 久慈・57-53 大野
- 71-52 大野・39-30 久慈商業
- 予選2位通過 県大会出場
- 27-124 久慈・57-53 大野
- 高校総体県大会 31-107 盛岡第四
- 県民体育大会予選 66-55 久慈・81-30 大野・99-54 久慈
- 地区大会優勝 県大会出場
- 県民大会県大会 61-76 釜石商業
- 新人戦地区予選 68-103 久慈・74-73 久慈商業
- 66-101 大野
- 新人戦県大会 36-85 一関修紅

写真部

- 岩手県高校文化祭 優良賞「潜水前」大石真裕

▽バドミントン部

- 高校総体地区予選
 - 0-13 久慈山形・0-13 久慈
 - 1-11 久慈工業
- 県民体育大会
 - 大内田・久慈 2-10 宮古水産
 - 0-12 前沢
- 大下・久保 1-12 盛岡南
- 大下・久保 1-12 盛岡南
- 段野下 0-12 黒沢尻北
- 新人戦地区予選
 - 3-10 久慈水産・0-13 久慈
 - 予選3位通過 県大会出場
- 新人戦県大会 1-13 盛岡商業

▽男子バレーボール部

- 高校総体地区予選
 - 2-10 久慈農林・0-12 久慈工業
 - 0-12 久慈
- 県民地区予選
 - 0-12 久慈工業・1-12 久慈
- 新人戦地区予選
 - 0-12 久慈工業・0-12 久慈
- 新人戦県大会
 - 2-10 千厩・0-12 水沢

▽女子バレーボール部

- 高校総体地区予選
 - 0-12 久慈工業・0-12 久慈商業
 - 2-10 久慈水産・0-12 久慈農林
- 県民地区予選
 - 0-12 久慈農林・2-10 久慈水産
 - 0-12 久慈商業
- 新人戦地区予選
 - 1-12 久慈商業・0-12 久慈
 - 0-12 久慈農林

▽野球部

- 春季野球大会久慈地区予選
 - ベスト8 県大会出場
- 全国高等学校野球選手権大会若手大会
 - 0-15 前沢

▽陸上競技同好会

- 県民体育大会
 - 男子100メートル 準決勝進出 久慈健一
- 新人戦地区予選
 - 5種目125人出場 予選落ち

▽吹奏楽部

- 平成13年度アンサンブルコンテスト
 - 九戸地区大会 (銅賞)
 - 平成13年度若手吹奏楽コンクール 県北地区大会 (銅賞)

◆進路状況◆

就職のことについては、都市部・地方あるいは職種を問わず非常に厳しい状況下にあることは周知の事実となっております。しかしし母校種市高校においては別表が示す通り、非常に高い就職率となっております。このことは、海洋開発科という特殊技能者に対する需要等いろいろあるでしょうが、理由の一つには従来の進路指導部の努力と相まって非常勤の就職指導相談員を設けて、就職を希望する生徒のために町の内外に出掛けて就職開拓をしていることにあるようです。

OBのみなさん、OBの子弟のみなさん、種市高校は進学に就職にすばらしい人間育成の場です。

来たれ！ 種市高校へ。

平成14年2月18日

	普通科	海洋開発科
就職	9	0
管内	0	1
県内	6	2
県外	17	25
公務員	0	0
未定の他	5	2
小計	2	31
進学	39	3
大短大	5	0
短大	4	0
高専	12	2
未定の計	6	2
小計	29	7
合計	68	38
内定率	84%	90%

平成13年度 同窓会収支決算報告

1 収入 (単位 円)

項目	本予算額	本決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1. 繰越金	1,041,998	1,010,291		31,707	前年度繰越金
2. 会費	435,000	439,450	3,450		2923件×150円
3. 年会費	320,000	240,000		80,000	205件
4. 雑収入	3,002	36,599	33,597		銀行利息、過年度収入
合計	1,800,000	1,725,340	37,047	111,707	

2 支出

項目	本予算額	本決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1. 事務費	50,000	20,160		29,840	インクリボン、タックシール
2. 通信費	50,000	32,760		17,240	諸会議案内(切手、はがき代)
3. 印刷費	50,000	0		50,000	
4. 会報費	320,000	326,065	6,065		会報印刷(2800部)、会報送料(1945部)、その他
5. 会議費	100,000	69,188		30,812	役員会、各委員会
6. 旅費	100,000	95,940		4,060	東京支部総会(3名)
7. 事務局手当	20,000	20,000			
8. 支部援助費	150,000	150,000			東京・八戸支部・久慈支部
9. 卒業記念費	50,000	39,600		10,400	卒業証書入れ筒
10. 交際費	30,000	15,000		15,000	職員歓迎会、送別会
11. 雑費	80,000	7,000		73,000	卒業アルバム
12. 予備費	800,000	0		800,000	
合計	1,800,000	775,713	6,065	1,030,352	

3 差引残高 (収入) 1,725,340円 - (支出) 775,713円 = 949,627円
 但し、会報費 326,065円のうち会報送料の一部 54,000円は未払い金

★ 会場詳細については改めてご案内いたしますのでご出席下さい

平成14年度同窓会総会
 《日時》平成14年5月24日(金) 18:30~
 《場所》「割烹 おおた」
 久慈支部総会
 《日時》平成14年6月14日(金) 18:30~
 《場所》「ロイヤルパーク 川崎」
 東京支部総会
 《日時》平成14年6月22日(土) 18:00~
 《場所》「労働スクエア東京」
 八戸支部総会
 《日時》平成14年7月12日(金) 18:30~
 《場所》「芝亭 ロー丁店」

総会案内

事務局からのお願い

● 会費の納付について
 当同窓会の運営は皆様から頂戴する会費で賄われています。この会報につきましても多くの費用が必要とされていますが、会員皆様と母校、あるいは会員相互を結ぶかけ橋として休刊することなく、出来るだけ多くの会員皆様にお届けしたいと鋭意努力しています。しかし、現状は予算の都合上毎回の全員発送は難しいものとなっております。つきましては、苦しい台所事情をお察しいただきまして安定的かつ継続的に健全な本会運営

会員の活躍情報もお寄せください

同窓会会員で活躍されている方について情報を寄せて下さい。全国各地で活躍されている方々を同窓会編集委員が取材し、会報を通じて紹介していきたいと思っております。自薦他薦を問いません。お気軽に情報をお寄せ下さい。

編集後記

今回から新しく、同窓生の方々のからの広告を載せることになりました。御協力頂いた皆様ありがとうございました。また、お忙しい中、快く原稿を引き受けて下さいました先生方、同窓生の皆様にも心から感謝致します。会報委員が皆でセミナーハウス白鷺館に集り、何分にも、委員それぞれが仕事や家庭の用務の合間を縫いながらの作業でしたので、至らぬ点もあるかと思っております。今後、より良い会報とする為に、御意見、御感想をお寄せ頂ければ幸いです。(磯)